



機体活用プロジェクト『空恋』

「春咲へひとつ飛び！ 沖縄やんばる号」就航決定！

ソラシド エア(スカイネットアジア航空株式会社 本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋洋)で取り組む機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』におきまして、沖縄県として第 1 号となる「春咲へひとつ飛び！ 沖縄やんばる号」が、10 月 3 日(木)*に初フライトを迎えます。

初フライトとなる 23 便(神戸発 8:20 那覇着 10:25)の出発前には、神戸空港で就航記念セレモニーを予定しております。また、到着地の那覇空港においても、搭乗記念品をお配りします。

*就航開始日は機材状況等により前後する場合があります。予めご了承ください。



機体活用プロジェクト“空恋”
「春咲へひとつ飛び！ 沖縄やんばる号」

今回表示される「やんばる」とは、沖縄本島の北部地域のことであり、山原(やんばる)という名のとおり、山や川、森林など多くの自然が残っています。

また、“日本一早い春”が訪れる地域としても名高く、一足先に桜や椿など様々な花たちを楽しむことができます。

そんな色彩豊かな花のあふれる“沖縄やんばる”地域の「桜」「椿」「蘭」が、今回の機体モチーフとなっています。

ソラシド エアの機体活用プロジェクト『空恋』は、地域振興を目的としています。機体側面に九州・沖縄の地名を表示し、機内外を自治体 PR の場として活用していただきます。

ソラシド エアでは、“空から笑顔の種をまく。”のブランドコンセプトのもと、今後とも「九州・沖縄の翼」としてより一層地域のみなさまとの絆を深め、九州・沖縄にはなくてはならないエアラインへと成長してまいります。